

平成24年度 第4回朝日地区地域審議会 会議録

1. 開催日時 平成25年2月19日(火) 13:30～14:45
2. 開催場所 村上市総合文化会館 2階 会議室1
3. 出席委員 島田好、忠隆司、本間進二、板垣一弘、鈴木芳太郎、中山好栄、大場美子
4. 欠席委員 大滝由博、大滝重秋、貝沼豊、佐藤利子
5. 出席職員 (事務局) 地域振興課：増子支所長、岩沢課長補佐、小池副参事、五十嵐副参事
6. 会議次第 別紙のとおり
7. 会議経過 別紙のとおり

平成24年度 第4回朝日地区地域審議会 会議次第

日時：平成25年2月19日（火）13:30～
場所：村上市総合文化会館 2階 会議室1

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1)「朝日地区で特に力を入れて取り組む施策の方向性」を具現化するための意見のまとめ【資料1】

(2)地域審議会提案事業について【資料2】

4 その他

5 閉 会

会議経過

1. 開会

事務局； 定刻になりましたので、ただ今から平成24年度第4回朝日地区地域審議会を開催いたします。本日、大滝由博委員、大滝重秋委員、貝沼豊委員、佐藤利子委員から欠席の連絡を受けております。

また、名簿の1番、菅井委員ですが、朝日地区区長会からの推薦により委員にお願いをしていましたが、昨年12月に区長会長の職を離れられたことから、今回は欠員とさせていただきます。

2. あいさつ

会長； ご多忙のところお集まりいただき、大変ご苦労さまです。月の20日頃になりますと事業をやっている人は特に多忙だろうと思っております。それで欠席も多いのではないかと思います。多数決で決定するという問題ではありませんので、今日は出席されているみなさんから活発なご意見を頂戴し所見を受けて発展するような会議にしたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

3. 議事

(1) 「朝日地区で特に力を入れて取り組む施策の方向性」を具現化するための意見のまとめ

会長； 議事に入らせていただきます。「朝日地区で特に力を入れて取り組む施策の方向性」を具現化するための意見のまとめについて、第2回、第3回の審議会で議論してまいりましたが、事務局から説明をお願いします。

事務局； それでは、資料1について説明させていただきます。第1回審議会において、「朝日地区で特に力を入れて取り組む施策の方向性」を具現化するための方策について、意見書を提出するという説明を行いました。今回は意見交換のまとめとし、いずれかの機会に活用したいと考えておりますので、ご了承いただきたいと思っております。

会長； ただ今、事務局から意見書として提出しないという説明がありました。よろしいでしょうか。

委員； 異議なし。

事務局； 【「朝日地区で特に力を入れて取り組む施策の方向性」を具現化するための意見のまとめについて説明】

このようにまとめさせていただきましたが、委員のみなさまから文言の追加や削除など修正のご意見をいただきたいと思っております。

会長； みどりの里を中心とした観光の誘客、集客を図るための一つのプランであると思っておりますし、今、高速道路のサービスエリアということでみどりの里を活用していただけるということでもあります。

経営している立場からは、みどりの里は施設が点在しているということで駐車場もそれぞれあり、施設の前に駐車してすぐそこに行けるということになっ

ており、例えば、まほろば温泉に車を止めて食堂に歩いて行くとなると面倒だと感じると思います。よその施設のように大きな駐車場が一つあって、仕方なく施設まで歩いて行くのは仕方がないと思いますが、きれい館から巡り巡って食堂まで歩いて行くことは、お客さんが嫌がるというか、なじめない気がします。そういうことで駐車場を一か所に集約したほうが機能的ですし、管理もしやすいし、お客さんにも利点があると思います。いろいろな施設にそれぞれ駐車場があるというのも魅力がありますし、どちらがいいか一概には言えないと思います。

いずれにいたしましても、みどりの里がそのまま存続するためには、高速道路への乗り入れのアクセス道路がきちんと整備されることが絶対の前提条件であります。まず立ち寄ってもらい、施設としてはお風呂もあるし、きれい館もあるし、物産もあるし、非常にバラエティーに富んだ魅力ある施設であることは間違いありません。そのためにはどうしたらあそこが活性化するのか、みどりの里が活性化するという事は出入りしている朝日地区の業者のみなさんは当然であります。地域が誇りの持てる施設であるということからも、絶対あそこに高速道路をきちんと乗り入れていただくという陳情もしていく必要があると思っております。これから日沿道の活用地域活性化組織を設立し、アクセス道路の計画がひっくり返らないような揺るぎない取組を展開する必要があります。

なお事務局から説明がありましたが、これにつきまして文言の追加やこうした方がいいのではないかといった修正がありましたらご意見をお願いします。

委員； 文書の中で7行目に「行政、各指定管理者、農産物直売組合などみどりの里周辺施設に携わる団体や個人が一体となり、地域資源を活かした取組を行う必要があります。」という表現ですが、この文章ですとみどりの里に携わる団体や個人だけであって、みどりの里を拠点とした地域の活性化は地域全体でやっていかなければならないと思いますので、「団体や個人はもとより、地域が一体となって」という文書にしたほうがいいと思います。

会長； みなさんいかがですか。

委員； 異議なし。

会長； それでは事務局にはそのように修正をお願いします。ほかにありませんか。

会長； この中でバリアフリーは今でも気になりますが、お年寄りの手を若い人が引いて連れて来るのが目に付きます。現状の階段だけでも何とかなる方法があると思いますが、スロープを付けるにしても経費が掛かりますが要望しなければなりません。

委員； 物産会館のところにはスロープがありましたよね。

会長； 少し目立たないところにあるので利用は少ないようです。また食堂から離れた位置ですので食堂の利用者はほぼ利用しないと思います。

委員； 農産物直売所がありますが、高速から直接アクセスで入って来れるようになると、他の直売所と比べるとあまりにも規模が小さすぎると思います。規模が小さすぎて込み合うと何人も入れません。大きいところは何百人も入れます。

地場産を売り込むためにはもっと大きくしなければならぬと思います。温泉だけでは魅力がないと思います。

会長； バスで何台も来ると確かに入りきれません。

委員； 先ほど会長が言われたとおり駐車場についても考慮しながら整備していかなければならないと思いますし、車イスの方々などもゆったりと入れるような環境づくりが第一だと思います。

会長； 駐車場も狭いですし、直売所の規模としては魅力がないかもしれません。先ほども言いましたが、遠いところに車を止めて歩いてくる人は少ないと思います。常に朝になると15台ほど駐車しているらしいです。

委員； 場所は結構ありますが、なかなか有効利用されていないのが現状だと思います。その辺りを良く考える必要があります。ただ飲み食いできるだけではいかなものかだと思います。

会長； 現状のままだと、どうしても中途半端な施設であるのは間違いありません。

委員； 私は地元ですが、国道7号から見ると木がないのはみどりの里周辺だけで、その前後が木に覆われ、区画整理した11町歩の畑が見えません。

せっかく夢農園ということでやっていますし、市外だけではなく市内の方にも利用してもらい、朝日地区のいいところを見てもらったほうがいいと個人的に思っております。国道の周りの前後の木を切って後ろのほうに整備した畑を見てもらい、その中にオアシスとしてのみどりの里を整備し、いいところがあるとアピールしてはいかがかと思えます。

また、物産会館ではいろいろなものを売っているわけですが、売るものについて直売所等と物産会館でどのように棲み分けするのか、タイアップしてできれば一番いいとは思っています。

また、直売所ですが、今は組合員だけが野菜を出していますが、各集落や農協を巻き込むなどもっと大規模にやらないと、今のままでは朝市的なものでは誘客がおぼつかないのではないかと思います。

会長； ほかにありませんか。

委員； 農産物直売所に関連してですが、最近、流行ってきたキャビネット式植物工場がありますが、サービスエリアに併設したところがないので、この地域も冬場に野菜不足になりますので、そういったものがあればいいのではないかと思います。豊栄のお店にも、ちょっとしたキャビネットの中に野菜を作らせて見せていました。スーパーでも売り場とガラス張りで作っているところが見えるようなものがありました。コストは掛かるかもしれませんが、そういったものがあります。

会長； 現状のままでは全くダメだと思います。このままでみどりの里が活気づくようになるのは非常に難しいと思います。みなさんの考えもいいとは思いますが、それを実現するにはどうしたらいいのか、これから具体的に考えていかなければならないと思います。民間会社に貸している鉄骨ハウスでは、いちごとかトマトを作っていますが、植物園のようにしてバナナでも育てたほうがいいと思います。

委員； 温泉熱を利用できれば可能性があると思いますが、もともと温泉熱を利用し栽培を行う施設でしたが、冬場はハウスの上部に水滴がたまって、つららになって落ちてくるので、そういう利用ができないそうです。

委員； 今になってみれば使い勝手が悪い施設ということになりますが、最初から計画があった訳ではなく、物産会館を建て、またぎの家を移転するなどさまざまな事業で整備を行ってきて現在にいたっているということです。

会長； みなさんの意見をふまえ事務局で文書を修正してください。

会長； 次の議題に移ります。地域審議会提案事業について事務局から説明をお願いします。

事務局； 資料2について説明させていただきます。

【地域審議会提案事業について説明】

会長； 私もこの地域審議会に参加するようになってから、ずっと嫁婿対策が一番重要ではないかと言ってきました。そのためにどうするか、商工会でもいろいろなイベントなどに取り組んできましたが、結果はあまり芳しくはありませんでした。最近はおきらめなのか活力が失われてきたような気がします。これから嫁婿対策は必要だろうと思いますが、嫁婿対策に携わる人が高齢化しているのが現状であると思います。どうやって掘り起こすか、難しい問題であると思います。少子高齢化が進む要因の一つには、嫁婿対策が不十分であったことが否めません。われわれが中に入って、めぐり会いの場をつくってやることも一つのやり方だと思います。本当にこれは大きな課題で何回もやりました。みどりの里のまたぎの家や体験交流センターを借りてやりましたが、いつも来る人が同じだったり、なかなかうまくいきませんでした。

スポーツ少年団の件ですが、できれば50万円を優先的につけたいとも思います。私も試合を見ましたが、成績の優秀な少年団もありますし、サポートしてやりたいと思います。地域の特産品を広めるイベントも大事ですし、みなさんのご意見ををお願いします。

委員； 嫁婿対策はどのようにするのですか。

会長； チラシを流して、女性いくら、男性いくらというように会費制で食事会のようなパーティーが多かったです。

委員； 飲みコミュニケーションですね。例えば、冬だったら蒲萄スキー場で滑って、きれい館を利用して、場所を設定してお見合い形式でやるのはいいと思います。ただ1回だけではだめだと思うので、何回か行ったほうが効果はあると思います。ネットでの募集も考えられます。

委員； ほかの市など街コンということで居酒屋をまわってやっていますが、この辺でも居酒屋があればできると思います。

委員； 形を変えて工夫をすれば集まるかもしれません。

会長； 特に朝日であれば、女性は新潟からで男性は地元にするなど、その逆でもいいですが、そうしないと以前のように「また来たね」となってしまいます。

委員； 私も以前そういうイベントに携わったことがありますが、結局遊び感覚で来ているので、なかなかうまくいきませんでした。

- 会長； 私どもも年を取ってきて、若い人が何を考えているのか分からないので企画を立てるのも難しくなっています。
- 委員； 私も新発田広域事務組合とタイアップして、新潟のホテルを利用して行ったことがありました。その時は大勢の人が集まりましたが、まとまったのはあまりなかったのではないかと思います。岩船広域事務組合で粟島汽船を使ってやったときは何組かまとまりました。
- 委員； 旧朝日村当時も結婚相談員などさまざまな取組を行いましたが、あまり結果が出ずやめました。嫁婿対策は本当に大切なことだと思います。
- 会長； 最近あまり嫁婿対策と言わなくなったように思います。あきらめムードがあるのかどうか分かりませんが、そういう気がします。
- 会長； まちづくり協議会でも取り組んでいるところもあるようですが、資料の3番目にある地域の特産品についてはいかがですか。
- 会長； 農商工連携で神林地区で米を棒状にしたような商品は何という名でしたか。
- 委員； まんまスティックです。
- 会長； 嫁婿対策もそうですが、これも商品化して売り出していくということは大変なことだと思います。
- 委員； 高根地区にも山もちがありますので売り出してはどうでしょうか。
- 委員； 山もちこそ東京の新潟館ネスパスで紹介したほうがいいと思います。
- 事務局； 食や農産物のことなどそれぞれのまちづくり協議会で行っていますので、平成26年から28年の間にまとまっていけば、魅力的なイベントになると思います。
- 会長； 山もちグランプリも考えられると思いますが、朝日商工会でも山もちを出したことがあり、本当に評判が良く多くの方が並ばれていました。普通の大きさより小さいものを作って提供し、投票でグランプリを決めるのもいいかもしれません。
- 事務局； 山もち以外にも各地域に郷土料理などありますから、面白いイベントが考えられるかもしれません。
- 会長； 山もちの缶詰を作るというのはどうでしょうか。レトルトや冷凍も考えられると思います。
- 委員； きんぴらごぼうなどの缶詰もあるので何でもできるのではないのでしょうか。
- 委員； 今、杉の木の間伐材がたくさん余っています。再生可能エネルギーが注目を浴びていますが、木質バイオマスで発電すると、33円で買い取りとなっています。利用間伐でなければ補助金がありませんので、良好な間伐材を売って何とかやっているというところ。曲がったものなどは利用できません。そうした間伐材の利用方法を考えてほしいと思います。
- 岡山県の真庭市で1万キロワットの発電をしているそうです。これは2万世帯の電気をまかなっているそうです。40億円をかけても採算がとれそうかどうかです。
- 朝日地区にも不良な間伐材がたくさんありますので、何とか利用できないものか定住の里づくりアクションプランの産業化の活性化の中で考える必要があると思います。

- 会長； どれくらいの量ですか。
- 委員； 私どものほうでは2千立方メートルの間伐材を出しておりますが、利用できない不良な間伐材はそのまま山に捨てて腐らせている状況です。広葉樹も水源のために調整伐をしていますので、そういう木材はたくさんあります。
- 会長； 地元の間伐材はどれくらいありますか。順調に供給できる量ですか。
- 委員； 1万キロワットにもなれば朝日地区ではだめですが、例えば2千キロワットにするとか5千キロワットにすればできると思います。間伐材をどうするのか本当に困っています。
- 会長； 企業ベースに乗るには難しい問題がいろいろあると思います。
- 委員； 木材を運び出す林道の整備も必要になります。
- 会長； 高根で早稲田大学とタイアップして、野菜の低温スチームもなかなか企業ベースに乗りません。机上の上では成り立つと考えても、実際に商売となると本当に難しいと思います。
- 委員； 給食や介護用として利用を考えましたが、うまくいっていないのは事実であると思います。
- 会長； ほかにありませんか。
- 委員； 朝日地区で国際結婚されている方はどれくらいおられますか。
- 事務局； 把握しておりません。
- 委員； なぜ聞いたかと申しますと、そういった方々と交流ができたらいいなと思うからです。交流できれば、その地域の文化や歴史をお互いに話し合いながら理解を深められ、交流が盛んになると思います。言葉の問題や生活環境の違いもありますので、交流を考えていただきたいと思います。
- 会長； 国際結婚した成功例もあるし、失敗例もあるし、委員の言われたように本当に幸せに暮らしている方にここが良かったとか苦労したとか聞かせてもらえれば役立つものと思います。
- 委員； スポーツ少年団活動の送迎も大変いいことだとは思いますが、事業は平成26年から28年の間とのことですので、それが終わった後どうするか考えて行かなければならないと思います。
- 委員； スポーツ少年団では、大会があれば個々に現地の会場まで行くわけですか。また年間どれくらいありますか。
- 事務局； 近所同士での送迎もあると思いますが、ほぼ個人の送迎であると思います。また回数等はその少年団により県外に行く競技もありますし、それぞれ異なりますので一概には言えません。
- 委員； 県外に行く場合はどうするのですか。
- 事務局； 以前、少林寺拳法の全国大会で県外に行ったときは、バスを借り上げてまして参加人数で割って負担しました。
- 委員； スポーツ少年団に対し市から補助金は出ていますか。
- 事務局； 正確なところは把握しておりません。
- 委員； 市のバスが利用できれば一番いいと思いますが、利用できるのでしょうか。
- 事務局； 基本的には、市の主催や共催事業でなければ利用することはできません。た

だし合併前の名残といいますが、合併前の利用形態の範囲内で利用することは可能となっております。

会 長； ほかにありませんか。ダメなものはダメですがみなさんの意見を取り入れて考えたいと思います。

委 員； 資料に地域の特産品を生かしたイベントの実施とありますが、地域の特産品とは何ですか。抽象的であるのでわかりませんが何でしょうか。

会 長； 五つのまちづくり協議会からこれだというものを出示してもらえばいいのではないのでしょうか。

委 員； 特産品と言えば機械もあるし、野菜もあるし何ですか。

会 長； 特産品というのは商品化してお金になるものだと思います。

委 員； 私は最終的には産業に結びつくものだと思います。

委 員； 6次産業化ということで加工品もありますが、それが住民に伝わっているかどうか分かりません。昔からあるものと若い人を含めて新しく作ったものは別で、新たな物産を開発すれば若者もお年寄りもできるわけですし、昔のものは昔のものとして大切にしていき、新しいものを若い人に作ってもらいたいと思います。われわれもそういった方向に向けていきたいと思います。

いつも何気なく地元にいると目につかないことがたくさんあります。そういったことをふまえて特産品は地域ぐるみで一緒にやるのもいいですし、また地域で産業化した加工品を出すのもいいですし、お互い切磋琢磨していい結果が生まれるものと思います。

会 長； 雑煮も商品化して村上で出しています。

委 員； 地元のみなさんに知られていないので広報活動が足りないと思います。

会 長； 生むのは簡単ですが育てるのは大変だと思います。例えば、新発田で雑煮グランプリをやるといったとき、何を考えているのかと思いましたが、今では何万人も来るようなイベントになっています。朝日地区でも何か発案して育てていきましょう。

4. その他

会 長； 事務局から「その他」について何かありますでしょうか。

事 務 局； 一つお願いがあります。地域審議会の委員でもあり、まちづくり協議会の会長でもありますみなさまのところに、2月21日に高速道路を活用した地域活性化組織を設立したいということで案内をさせていただきました。来賓として副市長、朝日地区出身の市議会議員にもご出席をいただくことになっておりますのでよろしくお願いいたします。

副 会 長； 平成24年度の地域審議会はこれで終わりということになりますが、また平成25年度には今日まで議論した事業の具体化ということで、みなさんにご面倒をおかけしますがよろしくお願いいたします。本日はご苦労さまでした。

5. 閉会 (14:45)